

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 脳卒中後てんかん患者の嚥下機能と臨床的特徴の検討

[当院研究責任者] 部署名 脳神経内科 氏名 小栗卓也

[研究の背景] 脳卒中後てんかん患者が増加しており、脳卒中後てんかんの発症による、嚥下機能を含めたADL低下が問題になっている。

[研究の目的] 脳卒中後てんかん患者における、嚥下機能や臨床像を明らかにする

[研究の方法]

●対象となる患者さん

脳卒中後てんかんの患者さんで、西暦2013年4月1日から西暦2023年3月31日の間に入院された方。

●研究期間：2023年10月26日から2024年6月1日

●利用する検体、カルテ情報

年齢、性別、既往歴、服薬歴、診断名、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、脳波検査、脳SPECT検査）、入院期間、入院中の合併症、入院中に使用した抗てんかん薬、入院中の食事形態、リハビリ実施是非、退院先

●利用する検体、カルテ情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 脳神経内科 氏名 小栗卓也

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139